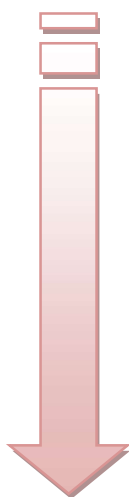


## 第6章 宇部市の健康課題と目標の設定

### 1. 健康課題・目的・目標

【データ分析から見てきた宇部市国民健康保険被保険者の課題】

健康課題	<b>生活習慣病（糖尿病、高血圧症、脂質異常症）を有する被保険者が多い</b>
------	---



生活習慣病の中でも、特に、心疾患や脳血管疾患等の発症の重要な危険因子である糖尿病・高血圧症・脂質異常症は、有病者や予備群が増加しており、医療費総額を押し上げる原因ともなっています。

特に糖尿病は、人工透析のリスクとなる糖尿病性腎症の保有者も増加傾向にあるため、重症化予防の取組が必要です。

また、糖尿病患者の約7割が高血圧、脂質異常を合併している状況や、脳血管疾患患者の6割以上が高血圧、脂質異常症を合併している状況から、糖尿病、高血圧、脂質異常の発症予防の取組が必要です。

生活習慣病の境界領域段階や発症初期段階では自覚症状がないため、気付かないうちに病気が進行してしまいます。そうならないためには、特定健康診査を受診して健康状態を確認し、生活改善につなげる必要があります。

【課題解決の到達点の目安】

目 標	①	<b>糖尿病性腎症を起因とし新たに人工透析となった患者数の減少</b>
	②	<b>特定健康診査受診率の向上</b>
	③	<b>メタボリックシンドローム予備群及び該当者の減少</b>



【課題解決によって何がもたらされるか】

目 的	<b>生活習慣の改善による健康寿命の延伸と医療費の適正化</b>
-----	----------------------------------

生活習慣病は、生活習慣の改善によって防ぐことができるものです。生活習慣病の境界領域段階でとどめることができれば、通院を減らすことができ、さらには重症化や合併症の発症を抑え、入院に至ることを避けることもできます。その結果が、個々人の生活の質の向上につながり、国民健康保険全体としては、医療費の増加を抑制することにもつながります。

## 2. 健康課題の優先順位

